

PROGRAM

No. 72

NFAJプログラム  
2026年2月発行

# Cinema: Lost and Found 2026

発掘された映画たち  
2026

2026年  
4月7日(火)

↓  
5月10日(日)

会期中の休館日：月曜日

国立映画アーカイブ  
長瀬記念ホール OZU [2階]

定員＝310名(各回入替制・全席指定席)

※各回の開映後の入場はできません。

主催：国立映画アーカイブ

共催：株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービス

IMAGICA  
ENTERTAINMENT MEDIA



## 発掘された映画たち 2026

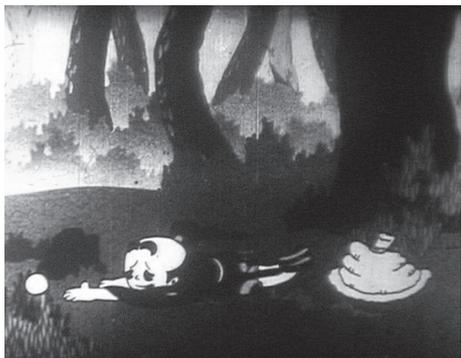
## Cinema: Lost and Found 2026

国立映画アーカイブが新たに発掘・復元した映画を紹介する企画「発掘された映画たち」を、株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービスと共同で開催します。

大藤信郎の千代紙漫画や荒井和五郎の影絵アニメーションをはじめ、時代劇の名匠・辻吉郎の代表作『杵掛時次郎』(1929)や吉村公三郎の出世作『暖流』(1939)の戦前公開版といった映画史上の名作、再評価が待たれる石田民三や白井戦太郎の知られざる秀作、小津安二郎『父ありき』(1942)のデジタル復元・最長版の館内初上映、『アサンテサーナーわが愛しのタンザニア』(1975)や『真夜中の河』(1988)といった1970年代以降のインディペンデント作品、また現存が珍しい東横京都作品『花嫁と乱入者』(1949)や実験映画(『白い影への対話』[1963]、『三人でする接吻』[1968])、ドキュメンタリー(『みやこ』[1974])、さらには可燃性オリジナルネガからのダイレクトプリント(『続水戸黄門廻国記』[1938])や銀残しプリント作品(『226』[1989]、『この世の外へ クラブ進駐軍』[2004])まで、計39作品(28プログラム)を上映します。

1991年に始まった本企画は、寄贈者の方々のご厚意や各関係機関・個人のご協力に支えられ、今回で12回目を迎えます。会期中には、製作者や専門家、当館研究員の解説も予定しています。当館の映画収集・保存・復元活動の成果を、また、現像所が長年培ってきたフィルム修復技術と最新のデジタル技術を採り入れた成果をご覧いただくことで、文化財・歴史資料としての視聴覚遺産を保存することの大切さを再認識する機会となることを心より願っています。

- ㊟=監督・演出 ㊟=原作・原案 ㊟=脚本・脚色
- ㊟=撮影 ㊟=美術 ㊟=音楽 ㊟=出演
- スタッフ、キャスト欄の人名は原則として公開当時の表記を記載しています。
- 上映分数は当日のものと多少異なることがあります。
- 不完全なプリントや状態の悪いプリントが含まれていることがあります。
- 外国語映画には、日本語字幕が付いています。
- ♪印の回は弁士・伴奏付もしくは伴奏付の上映です。
- ★印の回は解説があります。



千代紙漫画 だんごの行方

1 4/21(水)15:00★ 5/6(水)13:00

## 発掘されたアニメーション映画(計105分)

『歯の健康』は実写教化映画だが、作中でアニメーションを駆使して歯科衛生の大切さが説かれる。『千代紙漫画 だんごの行方』では、漫画映画としては珍しく歌舞伎の音楽が使用されている。『おやゆび姫』は、アンデルセン童話を題材にした影絵アニメーション。『中央气象台指導 お天気学校』は、子ども向けに気象を分かりやすく解説した短篇で、日本動画(現・東映動画)がアニメーション制作を下請けした。共に上映企画「発掘された映画たち 2018」においてニュープリントをお披露目上映した『なまくら刀』[新最長版]と『おとぎ斬 おんぶおぼけ』について、今回初めてデジタル復元を行い、DCP化した。

## 歯の健康(31分・35mm・18fps・無声・白黒)

1932(日本歯科医師会衛生教育部)  
(原画寄贈: 日本大学藝術学部)

## 千代紙漫画 だんごの行方(9分・35mm・白黒)

1937(千代紙映画社)㊟大藤信郎  
(原画寄贈: 木野三九子)

## おやゆび姫(19分・35mm・白黒)

1947(新世界映画)㊟荒井和五郎  
(原画寄贈: 木野三九子)

## 中央气象台指導 お天気学校

(18分・35mm・白黒)  
1952(東宝教育映画)㊟古沢日出夫  
(原画寄贈: 株式会社日映映像、東映アニメーション株式会社)

## なまくら刀[デジタル復元・新最長版]

(5分・DCP・染色)  
1917㊟幸内純一 (原画協力: 松本夏樹、本地陽彦)

## おとぎ斬 おんぶおぼけ[デジタル復元版]

(23分・DCP・無声・カラー)  
1958㊟横山隆一  
★印の回は上映後に、株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービスの長谷川智弘氏(カラーイメージングエンジニア)と藤原理子氏(アーカイブコーディネーター)による解説(約25分)があります。

2 4/18(土)19:00♪ 4/24(金)19:00★

## 発掘された教育劇映画(計94分)

『農村振興副業奨励 村の榮光』は、愛国勤儉を説いた教育劇映画で、兵役を終えて村に帰ってきた青年(大久保)が、村民の墮落に心を痛めながら副業を成功させて村の模範になる。元素材に施されていた多彩な染調色の復元も見どころ。『愛国美談 君が代』は血気秋原作・脚色作品で、農村の経済問題を日露戦争と絡めて描く。

## 農村振興副業奨励 村の榮光(53分・35mm・18fps・無声・白黒/染色/調色/染調色・不完全)

1925頃(東京シネマ商会)㊟㊟大洞元吾㊟山中省二㊟白井茂㊟大久保博、西口吉之助、夏川静江、望月みどり、田中久雄、高橋竹夫、土田純 (原画寄贈: 金光図書館)

## 愛国美談 君が代

(41分・35mm・18fps・無声・白黒/染色)  
1928(東亜キネマ)㊟根津新㊟㊟血気秋㊟上村貞夫㊟高田稔、石川秀道、青木繁、月岡正美、玉島愛造、環晴夫、上村節子 (原画寄贈: 八木庸茂)

♪印の回の『農村振興副業奨励 村の榮光』は弁士・伴奏付上映を行います(弁士: 片岡一郎/ピアノ: 榎政則)。

『愛国美談 君が代』については、柴田康太郎氏(早稲田大学演劇博物館招聘研究員)による上映前解説(約15分)の後、映画琵琶台本を活用した弁士・伴奏付上映を行います(弁士: 片岡一郎/ピアノ: 榎政則/薩摩琵琶: 川嶋信子)。

協力: JSPS 科研費 23K00130(「ナショナル・フィルムグラフィ構築に向けた調査研究: 塚田嘉信コレクションを活用して」)

★印の回は上映後に、株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービスの益森利博氏と伊藤諒司氏による解説(約20分)があります(聞き手: 当館主任研究員・大澤浄)。

3 4/18(土)15:30♪ 4/24(金)15:00

## 発掘されたサイレント映画(計76分)

『緑の騎手』は不二映画製作による鈴木傳明主演作で、残存部分はきわめて少ない(オリジナルは10巻)が、競馬を題材とした珍しい現代劇。『臉の母』は稲垣浩監督版(1931)に続く2度目の映画化で、主演も同様に片岡千恵蔵。元フィルムの状態はきわめて悪く、不完全ではあるが貴重な現存作である。2023年の「TIFF/NFAJ クラシック」で初上映した『突貫小僧』[16mm版]と併せて上映する。

## 突貫小僧[16mm版]

(21分・35mm・24fps・無声・白黒)  
1929(松竹蒲田)㊟小津安二郎㊟野津忠二㊟池田忠雄㊟野村昊㊟斎藤達雄、青木富夫、坂本武  
(原画寄贈: 柴山秀夫)

## 緑の騎手(21分・35mm・24fps・無声・白黒・部分)

1932(不二映画)㊟中村能二㊟辻皓一郎㊟村上徳三郎㊟内田齊㊟鈴木傳明、月田一郎、池上喜代子、英百合子  
(原画寄贈: 太田市文化協会)

## 臉の母[サクラグラフィ版][16mm版]

(34分・35mm・24fps・無声・白黒・不完全)  
1936(片岡千恵蔵プロダクション=日活)㊟衣笠十四三㊟長谷川伸㊟大森光太郎㊟漆山裕茂㊟片岡千恵蔵、瀬川路三郎、尾上華文、原健作、阪東国太郎  
(原画寄贈: 無声映画保存会)

♪印の回は、弁士・伴奏付上映です(弁士: 片岡一郎/ピアノ: 江村玲子)。

4 4/19(日)12:00♪ 4/28(火)19:00★ 5/10(日)12:00

## 杵掛時次郎(99分・35mm・18fps・無声・白黒)

長谷川伸による同名戯曲の最初の映画化で、『傘張剣法』(1929)などの傾向映画で名高い辻吉郎(辻吉朗)の代表作の一つ。オリジナル長(2,027m)とほぼ同じ長さの16mmプリントからの復元で、残存作品がきわめて少ない辻のシャープな作風を存分に堪能できる。

1929(日活京都)㊟辻吉朗㊟長谷川伸㊟如月敏㊟谷本精史㊟角井嘉一郎、橋本末吉、岡本梅吉、岡本喜一郎㊟大河内傳次郎、葛木香一、酒井米子

(原画寄贈: 木野三九子)

♪印の回は、伴奏付上映です(ピアノ: 吉田詩子)。

★印の回は上映前に、当館主任研究員・大澤浄による解説(約10分)があります。

5 4/9(木)14:50 4/22(水)19:00

## 一粒の麦(62分・35mm・20fps・無声・白黒)

キリスト教社会主義運動家として名高い賀川豊彦による同名小説の映画化。奉公先で不義理を働き故郷に戻ってきた嘉吉(里見)だが、大酒飲みの父や、病の弟などによって家庭は困窮していた。苦しい現実から逃げ出そうとするが、神の道を説く村野先生の仲間となり社会運動へ参画する。やがて嘉吉が徴兵されると、彼の運動に共鳴した芳枝(歌川)は、嘉吉の家族を献身的に支えるが…。禁酒運動や立体農業など賀川の思想が散りばめられており、本作を携えて渡米した賀川によって米国でも上映された。撮影は『西鶴一代女』(1952、溝口健二)で知られる平野好美。

1932(大衆文芸映画)㊟福西ジョージ㊟賀川豊彦㊟山本三八㊟平野好美㊟里見明、月岡正美、歌川絹枝、中村園枝、大井正夫、玉島愛造、八幡順一郎、矢野伊之助、川島美奈子 (原画寄贈: 賀川豊彦記念松沢資料館)



一粒の麦

6 4/11(土)16:00 4/21(火)19:00

アトランティド—熱砂の女王—【英語版】

(82分・35mm・白黒) Die Herrin von Atlantis ピエール・ブノワが1919年に発表した秘境冒険小説を原作にとった『女郎蜘蛛』(1921、ジャック・フェデー)の独仏合作リメイク。トーキー初期の情勢を反映して製作された3言語版(英・仏・独)のうち、日本で公開された英語版(日本語字幕付)可燃性プリントを基に復元した版を上映。忽然と姿を消した幻の都・アトランティスを見たと語る軍人のサンタヴェ(ステュアート)が、その不可思議な体験の中で出会った傾国の美女・アンティネア(ヘルム)との物語を語り始める。

1932(独=仏:ネロ・フィルム)◎ゲオルグ・ヴィルヘルム・パスト◎ピエール・ブノワ◎ラディスラウス・ヴァイダ、ヘルマン・オーバーレンダー◎オイゲン・シュフタン◎エルネ・メッツラー◎ヴォルフガング・ツェラー◎ブリギッテ・ヘルム、グスタフ・ティスル、ジョン・ステュアート (原版寄贈:公益財団法人川喜多記念映画文化財団)

7 4/7(火)19:00 4/22(水)15:00

愛憎三都錦繪【敵討三都錦繪 戦後改題版】

(72分・35mm・白黒) 『武蔵野夫人』(1951、溝口健二)や『渡り鳥』シリーズ(1959-1962)などを製作したプロデューサーとして知られる児井英生(児井英男)が、助監督時代に病気の池田富保に代わって監督した一作。黒川弥太郎と花井蘭子が主演のオーソドックスなチャンバラ時代劇であるが、蜘蛛や蛙など動物を使った演出が目玉を引く。戦後に改題されたバージョンを上映。

1929(大秦発声=日活)◎児井英男、池田富保◎三上於菟吉◎星逸平◎町井春美◎北村高敏、保岡弘久◎白木義信◎黒川彌太郎、花井蘭子、清川莊司、市川正二郎、山田好良、林雅美、上田吉二郎、阪東勝太郎、葛木香一 (原版寄贈:日活株式会社)

8 4/11(土)18:30★ 4/23(木)14:30★

時代劇作品集(計111分)

可燃性フィルムを用いていた1950年代以前の日本映画は、オリジナルネガがほとんど残っておらず、見つかったとしても上映用プリント(ポジフィルム)であることが多い。『続水戸黄門廻国記』は、後半の3巻のみながら、可燃性オリジナルネガが残っていた例外的な作品で、そこから複製されたプリントは、フィルムが本来持っていた諧調(グラデーション)の豊かさを伝えてくれる。可燃性プリントからインターネガを起こし、そのインターネガから複製された『水戸黄門廻国記』プリントと共に上映する。『戦国時代』は、月形龍之介が戦争に巻き込まれる漁民と蓮如上人の二役を演じる時代劇。こちらも可燃性プリントからの復元で、全9巻中8巻目が欠落している。

水戸黄門廻国記(22分・35mm・白黒・部分)

※参考上映

1937(日活大秦)◎池田富保◎瀧川紅葉◎谷本精史◎高橋半◎山本嘉一、片岡千恵蔵、阪東妻三郎、月形龍之介、尾上菊太郎、澤村國太郎、沢田清、河部五郎

続水戸黄門廻国記(21分・35mm・白黒・部分)

1938(日活京都)◎池田富保◎瀧川紅葉◎谷本精史◎白木義信◎轟夕起子、山本嘉一、片岡千恵蔵、阪東妻三郎、月形龍之介、澤村國太郎 (原版寄贈:日活株式会社)

戦国時代(68分・35mm・白黒・不完全)

1937(協同映画製作所)◎松田定次◎大塚周一◎月形龍之介、月宮乙女、團徳麿、光岡龍三郎 (原版寄贈:日活株式会社)

すべての回で上映前に、当館主任研究員・大澤浄による解説(約10分)があります。



戦国時代

9 4/8(水)15:00 4/23(木)18:00

士と兵隊【最長版】(153分・35mm・白黒)

田坂具隆の戦前の代表作の一つで、返還映画に由来する既所蔵版(144分)に欠けていたフッテージを、2024年に日活所蔵原画から補って作製した最長版(オリジナルは155分)。兵士たちの行軍をこれでもかと映し続ける描写の特異さは戦争映画史上も前例がなく、際立っている。2024年の上映企画『映画監督 田坂具隆』に続き上映する。

1939(日活多摩川)◎田坂具隆◎火野葦平◎笠原良三、陶山鐵◎伊佐山三郎、横田達之◎柴田篤二◎中川榮三◎小杉勇、山本礼三郎、井染四郎、菊地良一、長尾敏之助

10 4/25(土)13:00★ 5/1(金)17:30★ 5/10(日)14:50★

暖流【最長版】(169分・35mm・白黒)

岸田國士の朝日新聞連載小説を映画化した『暖流』は、斬新な演出で大船メロドラマのスタイルを刷新し、新人・吉村公三郎の名を一躍高めた。1939年の初公開時は前後編2部作・177分の大作であったが、戦後に再編集されて以降はもっぱら124分の短縮版が流通し、戦前公開版を観る機会は失われていた。近年発見された16mmプリントから新たに35mmプリントを作製して上映する。

1939(松竹大船)◎吉村公三郎◎岸田國士◎池田忠雄◎生方敏夫◎金須孝◎早乙女光◎佐分利信、水戸光子、高峰三枝子、徳大寺伸、斉藤達雄、榎美佐子、藤野秀夫、葛城文子 (原版寄贈:下村健)

すべての回で上映前に、当館主任研究員・大澤浄による解説(約15分)があります。

11 4/8(水)19:00★ 5/2(土)13:00

大乘の國(71分・35mm・白黒)

1939年10月の映画法の施行後、国は翌40年に文化映画の強制上映を全国に実施。東宝でも文化映画部の中に、監査役の池長浩久を会長にして東宝国策映画協会を新設した。同協会が『皇道日本』(1939、青木泰介)に続いて製作した作品である。我が国への仏教渡来からその後の普及発展を、各地の寺院や美術品等を織り交ぜて描く。脚本に映画史家の田中純一郎が、撮影・構成には円谷英二が参加。同年開場した東宝四階劇場で一般公開された。東宝国策映画協会はこの2本のみの製作で役割を終えたが、戦後、製作に奔走した宣伝部の鷹村勝が秘匿し、占領軍の没収を免れた。

1940(東宝国策映画協会)◎藤本修一郎◎山中厚嗣◎田中純一郎◎平野好美、高坂利光、矢田喬一、山中實◎武藤純舟◎飯田信夫 (原版提供:本地陽彦)

★印の回は上映前に、本地陽彦氏(日本映画史研究者)による解説(約20分)があります。

12 4/7(火)15:00 4/12(日)13:00 4/29(水)13:00

闘ふ男(72分・35mm・白黒)

復員後、戦後間もない東京で安吉(岡)と留造(廣澤)は運命的に再会する。2人はかつての靴磨き仲間だった。今は浪曲師となった留造は安吉を寄席に誘う。そこで披露された浪曲こそ、戦時中に安吉が一人の女性(花井)とその弟を守るために人生を賭けた『闘ふ男』の半生記だった。廣澤の語る浪曲と安吉の半生が見事なまでにシンクロした抒情性あふれるシーンは、浪曲映画を多く手がけた石田民三の真骨頂と言える。東宝所蔵原画からのニュープリント。

1940(東宝)◎石田民三◎萩原四朗◎大和田九三◎唐澤弘光◎中古智◎清田茂◎岡譲二、廣澤虎造、花井蘭子、横山運平、鬼頭善一郎、清水美佐子、永井柳太郎、小高たかし



暖流【最長版】

13 4/12(日)16:00 4/29(水)16:00 5/1(金)15:00

男子有情(90分・35mm・白黒)

自由民権運動が再び活発化した明治19年、東京の街頭で幕藩政治への抵抗歌「演歌」を歌って庶民に訴える島田(岡)ら3人の血気盛んな塾生がいた。彼らは塾長から将来を嘱望され、その足がかりとして新聞社の懸賞論文への応募を求められていた。だが島田は、想いを寄せるしげた(花井)を救おうとして殺人事件の容疑者となり、裁判にかけられる。明治の時代の気風と演歌の七五調のリズムを巧みに取り込んだ娯楽作。東宝所蔵原画からのニュープリント。

1941(大宝映画)◎石田民三◎八住利雄◎河崎喜久三◎河東安英◎清田茂◎岡譲二、黒川彌太郎、花井蘭子、石田一松、西川壽美、濱路良子

14 4/11(土)13:00 4/28(火)15:00

総輯版 天兵童子(108分・35mm・白黒)

原作は吉川英治の児童小説。天から来たと豪語する少年・天兵童子(宗)が、菩提次(原)に課された修行や跋扈する悪党との戦いを経て、乱世を生き抜く姿を描いた豪華雄大な冒険活劇。戦後に「封建主義的な天皇制至上主義に関連する美化の台詞」が削除された版であるものの、戦時下における皇国史観の残滓が見て取れる。監督の組田彰造は、久見田喬二名義で『飢えたる武士道』(1932)を手掛けて監督デビュー。原健作主演の連続活劇『まぼろし城』(1940)3部作などの後、戦後はTV時代劇を手掛けた。

1941(日活京都)◎組田彰造◎吉川英治◎嵯峨京太郎◎深田金之助◎角井平吉、菊地修平◎西橋太郎◎宗春太郎、原健作、河部五郎、島田照夫、川島良介、尾上華丈、絹川ひろみ、香住佐代子 (原版寄贈:日活株式会社)

15 4/10(金)19:00★ 5/3(日)16:00 5/8(金)15:00

父ありき【デジタル復元・最長版】(92分・DCP・白黒)

小津の戦前最後の作品である『父ありき』は、公開時は94分だったが、おそらく戦後に短縮され、現在に至るまで87分版が主に流通していた。松竹が保存することの版と、当館が1999年にゴスフィルムフォンドから入手した戦前版のプリントをデジタル化し、カット単位で組み合わせることによって、現存最長版DCPを復元した。2023年のヴェネチア国際映画祭で初上映されたが、国立映画アーカイブでは今回が初上映である。冒頭に復元メモ(5分)を含む。(共同デジタル復元:松竹株式会社 映像監修:近森真史 音声監修:清水和法 修復:株式会社IMAGICAエンタテインメントメディアサービス、株式会社松竹映像センター)

1942(松竹大船)◎池田忠雄◎小津安二郎◎池田忠雄、柳井隆雄◎厚田雄治◎濱田辰雄◎彩木暁一◎笠智衆、佐野周二、津田晴彦、佐分利信、坂本武、水戸光子、大塚正義、日守新一

★印の回は上映後に、当館主任研究員・大澤浄による解説(約15分)があります。

16 4/10(金)15:00★ 5/2(土)19:00★ 5/9(土)16:00★

恩讐を越えて【龍の岬 改題】(73分・35mm・白黒)

右太衛門プロで古海卓二に師事したのち監督デビューし、大都映画(1942年の戦時統合後は大映)で多くの娯楽時代劇を演出した白井戦太郎(1907-1945)は、再評価すべき監督の一人である。本作は白井の遺作で、姉弟(市川、原)が仇(片岡)を討とうとするも魅かれていくさまを、熟練した演出によって描く。KADOKAWA所蔵原画からのニュープリント。

1945(大映)◎白井戦太郎◎小國英雄◎石本秀雄◎菊地修平◎白木義信◎片岡千恵蔵、原健作、市川春代、丸山定夫、荒木忍、葛木香二

すべての回で上映前に、当館主任研究員・大澤浄による解説(約15分)があります。



恩讐を越えて【龍の岬 改題】





愛國美談 君が代



春掛時次郎



臉の母[サクラグラフ版]

## 弁士

### 片岡一郎(かたおか・いちろう) / 活動写真弁士

2002年に澤登翠に入門。22か国で公演。約400作品の弁士を務める。『春の雪』、『ゆきてかへらぬ』、『BAUS』ほか『いだてん』『ブギウギ』などの作品に弁士役で出演。周防正行監督『カツベン!』では出演、指導、時代考証で参加。2020年に弁士の歴史を詳述した単著『活動写真弁士』を上梓。



## 伴奏者[出演順]

### 榎政則(えのき・まさのり) / ピアノ

東京藝大を経てパリ国立高等音楽院修士課程を修了。無声映画の伴奏や、数学・演劇等との多様な即興コラボレーションを展開し、2024年に合同会社Artinexを設立。学術的探求と実践を両立し、ジャンルを超えた表現を追求している。



### 川嶋信子(かわしま・のぶこ) / 薩摩琵琶

俳優として舞台やCMなどで活躍した後、薩摩琵琶を鶴田流・岩佐鶴文に師事。古典の弾き語りを中心にしつつ、琵琶2人のユニットや講談、舞踏との共演、舞台作品や無声映画への参加など、活動は多岐に渡る。一日体験教室“まなびわ”を毎月開講中、NHK邦楽オーディション合格。洗足学園音楽大学非常勤講師。



### 江村玲子(えむら・れいこ) / ピアノ

東京藝術大学作曲科卒業。ドイツ国立カールスルーエ音楽大学にて歌曲伴奏を学ぶ。打楽器奏者・南真一氏とのデュオsaiLentoとしてカールスルーエの映画館Kinemathekにて定期的に無声映画の伴奏をする他、欧州各地と日本で多数公演を行っている。ドイツ在住。



### 吉田詩子(よしだ・うたこ) / ピアノ

国立音楽大学卒業。ヨーロッパ国際ピアノコンクール金賞をはじめ数々のコンクールで受賞。クラシックとジャズを基盤に、ピアノソロリサイタルをはじめジャンルを越えて伴奏・室内楽で幅広く演奏活動を行っている。



## ご寄附のお願い

上映企画など映画作品を次の世代の人々に確実に引き継いでいくための大きな力になります。皆さまのあたたかいご支援をお待ちしています。

- 1口1,000円から寄附できます。
- 当館への寄附は所得税の優遇措置(税控除)の対象です。寄附金控除により、税金が軽減される場合があります。
- 個人の方ももちろん、法人・団体の皆さまからの寄附も歓迎しています。



<https://www.nfaj.go.jp/about-nfaj/support/>

## 展示室(7階)

### 【企画展】常設展「NFJコレクションでみる 日本映画の歴史」も併設されています。

### 再訪 日本の映画ポスター芸術

The Art of Film Posters in Japan: Revisited  
2026年4月7日(火)―2026年7月26日(日)  
\* 月曜日、5月12日(火)―17日(日)、5月26日(火)―31日(日)は休室。

主催: 国立映画アーカイブ

映画ポスターの多くが匿名的に作られてきた日本でも、自立したグラフィック作品としての価値を持つポスターが存在します。2011年度の当館の「日本の映画ポスター芸術」展を基に、それ以降の新収蔵品を加えながら、主に1960年代から1980年代に制作されたポスターを通じて映画とグラフィズムとの結節点を探ります。

開室時間=11:00-18:30(入室は18:00まで)  
料金: 一般250円(200円) / 大学生130円(60円) / 65歳以上、高校生以下および18歳未満、障害者手帳をお持ちの方(付添者は原則1名まで)、国立美術館のキャンパスメンバーズは無料

- \* 料金は常設の「日本映画の歴史」の入場料を含みます。
- \* ( )内は20名以上の団体料金です。
- \* 学生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、キャンパスメンバーズの方は入室の際、証明できるものをご提示ください。
- \* 国立映画アーカイブが主催する上映会の観覧券(オンラインチケット「購入確認メール」またはQRコードのプリントアウト)をご提示いただくと、1回に限り団体料金が適用されます。
- \* 最新の情報および詳細は国立映画アーカイブのHPをご覧ください。

## 常設展ギャラリートーク 原則として毎月第一土曜日

\* 詳細はホームページをご覧ください。

### ▶ チケット購入方法

	一般	高校・大学生・65歳以上	小・中学生	障害者手帳をお持ちの方(付添者1名まで)・キャンパスメンバーズ
チケット料金	1,300円	1,100円	900円	800円
オンライン販売	各上映日の3日前正午から各上映回の開映15分前まで			
窓口販売	各上映回の開映1時間前から5分前まで若干数販売 ※お支払いは現金のみ			

- \* 電子チケットは、当館HPより公式チケットサイトにてオンライン販売します。
- \* 料金区分の違うチケットでは入場できません。差額のお支払で観覧することはできません。
- \* 学生、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、国立美術館のキャンパスメンバーズは証明できるものをご提示ください。ご提示のない方は入場できません。
- \* 未就学児、優待の方は「障害者手帳をお持ちの方または付添者等券」をお求めください。

### ▶ 入場方法

- \* 開場は開映30分前です。
- \* チケットのQRコードをスマホ画面、または印刷紙面でご提示ください。特集名、作品名はチケットに表示されませんので、お間違いのないようご注意ください。
- \* 各回の開映後の入場はできません。予告篇はございません。

国立映画アーカイブは、国際映画アーカイブ連盟(FIAF)の正会員です。

FIAFは文化遺産として、また、歴史資料としての映画フィルムを、破壊・散逸から救済し保存しようとする世界の諸機関を結びつけている国際団体です。



国立映画アーカイブ 〒104-0031 東京都中央区京橋3-7-6  
 ▼交通:  
 東京メトロ銀座線京橋駅下車、出口1から昭和通り方向へ徒歩1分  
 都営地下鉄浅草線宝町駅下車、出口A4から中央通り方向へ徒歩1分  
 東京メトロ有楽町線銀座一丁目駅下車、出口7より徒歩5分  
 JR東京駅八重洲南口より徒歩10分

お問い合わせ: ハローダイヤル 050-5541-8600  
 ホームページ: [www.nfaj.go.jp](http://www.nfaj.go.jp)



長瀬映像文化財団 国立映画アーカイブは長瀬映像文化財団の支援を受けています。  
 上映会番号 493

# 発掘された映画たち 2026

Cinema: Lost and Found 2026

4月	7 火		15:00 ⑫ 闘ふ男 (72分)	19:00 ⑦ 愛憎三都錦繪 (72分)
	8 水		15:00 ⑨ 土と兵隊[最長版] (153分)	19:00 ⑪ 大乘の國 ★ (71分)
	9 木		14:50 ⑤ 一粒の麦 (62分)	17:10 ⑳ EUREKA (218分)
	10 金		15:00 ⑯ 恩讐を越えて ★ (73分)	19:00 ⑮ 父ありき[デジタル復元・最長版] ★ (92分)
	11 土	13:00 ⑭ 総輯版 天兵童子 (108分)	16:00 ⑥ アトランティド[英語版] (82分)	18:30 ⑧ 時代劇作品集 ★ (計111分)
	12 日	13:00 ⑫ 闘ふ男 (72分)	16:00 ⑬ 男子有情 (90分)	
	14 月		15:00 ⑱ 美しい人 (106分)	19:00 ⑰ 花嫁と乱入者 (77分)
	15 火		15:00 ㉑ みやこ (84分)	19:00 ⑲ 実験映画集 (計63分)
	16 水		15:00 ㉒ アサンテサーナ (113分)	19:00 ㉔ 戦争の犬たち (92分)
	17 木		15:00 ㉓ 真夜中の河 (85分)	19:00 ㉕ B面の夏 (97分)
18 金		15:30 ③ 発掘されたサイレント映画 ♪ (計76分)	19:00 ② 発掘された教育劇映画 ♪ (計94分)	
19 土	12:00 ④ 沓掛時次郎 ♪ (99分)	16:00 ㉖ この世の外へ クラブ進駐軍[再タイミング版] (123分)		
21 日		15:00 ① 発掘されたアニメーション映画 ★ (計105分)	19:00 ⑥ アトランティド[英語版] (82分)	
22 月		15:00 ⑦ 愛憎三都錦繪 (72分)	19:00 ⑤ 一粒の麦 (62分)	
23 火		14:30 ⑧ 時代劇作品集 ★ (計111分)	18:00 ⑨ 土と兵隊[最長版] (153分)	
24 水		15:00 ③ 発掘されたサイレント映画 (計76分)	19:00 ② 発掘された教育劇映画 ★ (計94分)	
25 木	13:00 ⑩ 暖流[最長版] ★ (169分)	18:00 ㉗ 226 ★ (113分)		
26 金	12:00 ⑰ 花嫁と乱入者 (77分)	14:20 ㉘ EUREKA (218分)		
28 日		15:00 ⑭ 総輯版 天兵童子 (108分)	19:00 ④ 沓掛時次郎 ★ (99分)	
29 月	13:00 ⑫ 闘ふ男 (72分)	16:00 ⑬ 男子有情 (90分)		
30 火		15:00 ⑲ 実験映画集 (計63分)	19:00 ㉑ みやこ (84分)	
5月	1 水		15:00 ⑬ 男子有情 (90分)	17:30 ⑩ 暖流[最長版] ★ (169分)
	2 木	13:00 ⑪ 大乘の國 (71分)	16:00 ㉙ ニンゲン合格[再タイミング版] (109分)	19:00 ⑯ 恩讐を越えて ★ (73分)
	3 金	13:00 ㉚ 226 (113分)	16:00 ⑮ 父ありき[デジタル復元・最長版] (92分)	
	5 日	13:00 ㉛ ニンゲン合格[再タイミング版] (109分)	16:00 ㉖ この世の外へ クラブ進駐軍[再タイミング版] (123分)	
	6 月	13:00 ① 発掘されたアニメーション映画 (計105分)	16:00 ⑱ 美しい人 (106分)	
	7 火		15:00 ㉔ 戦争の犬たち (92分)	19:00 ㉒ アサンテサーナ (113分)
	8 水		15:00 ⑮ 父ありき[デジタル復元・最長版] (92分)	19:00 ㉓ 真夜中の河 (85分)
	9 木	13:00 ㉕ B面の夏 (97分)	16:00 ⑯ 恩讐を越えて ★ (73分)	19:00 ⑰ 花嫁と乱入者 (77分)
	10 金	12:00 ④ 沓掛時次郎 (99分)	14:50 ⑩ 暖流[最長版] ★ (169分)	

■ ♪印の回は弁士・伴奏付もしくは伴奏付の上映です。 ■ ★の回は解説があります。

■ 各日11:00に開館します。



おとぎ噺 おんぶおばけ



男子有情



ニンゲン合格

表紙：暖流